

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場取引所 大

上場会社名 イサム塗料株式会社

コード番号 4624 URL <http://www.isamu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北村 健

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 佐藤 貢

TEL 06-6453-4511

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満四捨五入)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	1,807	△10.5	49	△44.7	74	△37.2	37	△29.8
21年3月期第1四半期	2,018	—	88	—	117	—	53	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	3.67	—
21年3月期第1四半期	4.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	13,584	9,823	70.6	943.38		
21年3月期	13,870	9,842	69.3	945.01		

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 9,593百万円 21年3月期 9,610百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
21年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	3,800	△10.8	180	△35.3	230	△40.9	140	△48.7	13.77
通期	7,800	△4.2	340	△13.5	450	△27.4	260	△32.3	25.57

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 12,000,000株 21年3月期 12,000,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 1,831,720株 21年3月期 1,830,589株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 10,168,846株 21年3月期第1四半期 10,652,353株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年8月4日に公表いたしました連結業績予想について、第2四半期連結累計期間、通期とも修正しておりません。上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページをご参照ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、昨年後半以降の世界的な金融危機などを背景とした景気の後退局面の中、企業収益の大幅な減少が続くなど厳しい状況で推移しました。また、雇用情勢や所得環境の悪化が続く中で個人消費は低迷し、経営環境はさらに厳しい状況となっております。

このような環境のもと、当社グループは多様化する顧客のニーズに応える高付加価値製品の開発、環境対応型塗料の新市場の開拓に積極的な営業活動を展開するとともに、さらなるコスト削減策及び生産性の効率化により収益の改善に取り組みました。

しかしながら、この需要減少の影響は大きく、当第1四半期の売上高は18億7百万円（前年同四半期比10.5%減）となりました。また、収益面におきましても、営業利益は49百万円（前年同四半期比44.7%減）、経常利益は74百万円（前年同四半期比37.2%減）となり、四半期純利益は37百万円（前年同四半期比29.8%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状況は、前連結会計年度末と比較して、総資産は2億86百万円減少、負債は2億67百万円減少、純資産は19百万円減少しました。

総資産の増加の主なものとは投資有価証券14百万円、保険積立金24百万円で、減少の主なものとは現金及び預金1億13百万円、受取手形及び売掛金1億82百万円であります。

負債の増加の主なものとは未払金1億77百万円、減少の主なものとは支払手形及び買掛金2億65百万円、賞与引当金78百万円であります。

また、純資産の増加の主なものとは、その他有価証券評価差額金34百万円、減少の主なものとは利益剰余金47百万円であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ13百万円減少し、16億97百万円（前年同四半期末12億27百万円）となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は61百万円となりました。

その主な要因は、増加した資金では税金等調整前四半期純利益74百万円、売上債権の減少1億82百万円などがあり、減少した資金では仕入債務の減少2億48百万円、法人税等の支払額1億31百万円などによるものであります。

当第1四半期連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローの増加額は、前年同四半期の減少額（1億92百万円）に比べ2億53百万円の増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は7百万円となりました。

その主な要因は、増加した資金では定期預金の払戻による1億円、減少した資金では有形固定資産の取得による70百万円、保険積立金の積立による24百万円であります。

当第1四半期連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローの減少額は、前年同四半期の増加額（28百万円）に比べ35百万円の減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローの減少額は68百万円であり、前年同四半期の減少額49百万円に比べ19百万円の減少となりました。

その主な要因は、配当金の支払額46百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年8月4日に公表しました前回予想に変更はありません。

なお、本資料の作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、一部実施棚卸を省略し、前連結会計年度末の実施棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 持分法の適用に関する事項の変更

持分法適用関連会社

①持分法適用関連会社の変更

当第1四半期連結会計期間より、TOA-ISM AUTO REFINISH PAINTLTD. は重要性が増したため、持分法適用の範囲に含めております。

②変更後の持分法適用関連会社の数・・・1社

2. 会計処理基準に関する事項の変更

修繕引当金の計上

イサム土地建物株式会社において前連結会計年度よりマンション経営が行われたため、当第1四半期連結会計期間より「修繕引当金」を計上しております。

この変更により、営業利益、経常利益は2,500千円少なく計上されております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,289,259	3,402,688
受取手形	1,265,098	1,328,253
売掛金	987,000	1,106,114
有価証券	4,339	5,839
商品及び製品	871,249	891,877
仕掛品	70,517	74,354
原材料及び貯蔵品	182,306	183,114
繰延税金資産	105,889	134,408
その他	51,789	37,407
貸倒引当金	△58,096	△87,000
流動資産合計	6,769,350	7,077,054
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,320,639	2,320,639
減価償却累計額	△1,064,291	△1,043,265
建物及び構築物(純額)	1,256,348	1,277,374
機械装置及び運搬具	327,208	327,208
減価償却累計額	△264,865	△260,294
機械装置及び運搬具(純額)	62,343	66,914
工具、器具及び備品	355,095	354,870
減価償却累計額	△309,325	△305,657
工具、器具及び備品(純額)	45,770	49,213
土地	1,288,814	1,288,814
リース資産	72,359	72,359
減価償却累計額	△29,292	△23,346
リース資産(純額)	43,067	49,013
建設仮勘定	82,979	29,850
有形固定資産合計	2,779,321	2,761,178
無形固定資産		
ソフトウェア	30,876	17,915
施設利用権	9,322	9,552
電話加入権	6,310	6,310
リース資産	3,763	4,256
無形固定資産	50,271	38,033
投資その他の資産		
投資有価証券	2,514,339	2,500,201
長期貸付金	745	797
保険積立金	1,086,084	1,062,042
繰延税金資産	337,700	356,879
その他	74,266	74,909
貸倒引当金	△27,904	△1,000
投資その他の資産合計	3,985,230	3,993,828
固定資産合計	6,814,822	6,793,039
資産合計	13,584,172	13,870,093

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	88,806	154,188
買掛金	1,319,503	1,519,178
1年内返済予定の長期借入金	52,000	52,000
リース債務	25,833	26,020
未払金	347,997	170,657
未払法人税等	11,004	133,574
未払消費税等	26,855	20,568
前受金	2,849	29
預り金	71,641	61,662
賞与引当金	33,936	112,280
設備関係支払手形	18,217	788
流動負債合計	1,998,641	2,250,944
固定負債		
長期借入金	592,000	605,000
長期預り保証金	266,982	265,244
リース債務	21,313	27,583
繰延税金負債	5,365	2,419
退職給付引当金	613,721	608,587
役員退職慰労引当金	154,052	158,520
修繕引当金	2,500	—
負ののれん	107,042	109,936
固定負債合計	1,762,975	1,777,289
負債合計	3,761,616	4,028,233
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,209,925	1,209,925
利益剰余金	7,730,775	7,778,131
自己株式	△707,550	△707,221
株主資本合計	9,523,550	9,571,235
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	72,691	38,986
為替換算調整勘定	△3,641	—
評価・換算差額等合計	69,050	38,986
少数株主持分	229,956	231,639
純資産合計	9,822,556	9,841,860
負債純資産合計	13,584,172	13,870,093

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	2,017,685	1,806,624
売上原価	1,405,222	1,218,401
売上総利益	612,463	588,223
販売費及び一般管理費	524,166	539,420
営業利益	88,297	48,803
営業外収益		
受取利息	3,767	2,574
有価証券利息	10,498	8,675
受取配当金	3,943	2,677
受取賃貸料	3,086	12,588
塗装情報サービス会費	3,492	624
負ののれん償却額	—	2,893
その他	5,208	5,340
営業外収益合計	29,994	35,371
営業外費用		
支払利息	298	5,295
支払補償費	282	156
為替差損	378	—
持分法による投資損失	—	4,991
その他	1	1
営業外費用合計	959	10,443
経常利益	117,332	73,731
特別利益		
貸倒引当金戻入額	15,000	2,000
特別利益合計	15,000	2,000
特別損失		
役員退職慰労金	16,080	1,716
特別損失合計	16,080	1,716
税金等調整前四半期純利益	116,252	74,015
法人税、住民税及び事業税	21,367	8,309
法人税等調整額	41,719	27,614
法人税等合計	63,086	35,923
少数株主利益	18	776
四半期純利益	53,148	37,316

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	116,252	74,015
減価償却費	22,345	37,773
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△6,696	5,133
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△50,429	△4,468
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△81,823	△78,344
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,500	—
修繕引当金の増減額 (△は減少)	—	2,500
のれん償却額	—	△2,893
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△15,000	△2,000
受取利息及び受取配当金	△18,208	△13,926
支払利息	298	5,295
為替差損益 (△は益)	378	△198
持分法による投資損益 (△は益)	—	4,991
売上債権の増減額 (△は増加)	△21,876	182,270
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△12,218	25,273
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,648	△247,627
未払消費税等の増減額 (△は減少)	9,890	6,287
その他	1,660	192,721
小計	△71,575	186,802
利息及び配当金の受取額	10,425	10,616
利息の支払額	△298	△5,295
法人税等の支払額	△130,326	△130,879
営業活動によるキャッシュ・フロー	△191,774	61,244
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	100,000
有価証券の売却及び償還による収入	200,000	1,500
有形固定資産の取得による支出	△782	△69,655
無形固定資産の取得による支出	—	△14,800
投資有価証券の取得による支出	△238,272	△300
投資有価証券の売却及び償還による収入	100,000	—
保険積立金の積立による支出	△31,844	△24,042
その他	△906	721
投資活動によるキャッシュ・フロー	28,196	△6,576

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△13,000
自己株式の純増減額 (△は増加)	△194	△329
リース債務の返済による支出	—	△6,458
配当金の支払額	△48,715	△45,851
少数株主への配当金の支払額	△9	△2,459
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,918	△68,097
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△212,496	△13,429
現金及び現金同等物の期首残高	1,439,517	1,710,688
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,227,021	1,697,259

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

当社グループは各種塗料の製造・販売を主事業としておりますが、全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める塗料事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。